

北大・医大進学塾

2025

8名限定！少人数集団授業

受験生コース

～高3・既卒・再受験生対象～

受験のプロ集団。 ここに集結。

道内最高のプロ・スタッフが
「少人数授業」+「個人指導」
による合格指導を展開しています

合格は学習環境で決まる

医学部や難関大合格のためには、越えねばならぬ壁が2つあります。1つ目は偏差値55手前の「基礎の壁」、2つ目は医学科ポータルに近い偏差値65手前の「応用の壁」です。これら二つの壁付近で伸び悩む受験生が実に多いのです。これらの壁を短時間で超えるには、経験豊富な講師による「少人数授業+個人指導」が最も有効です。合格のための無理のない緻密な「学習計画」と、志望大の出題傾向に合致した「テキスト」も大切です。本塾は、受験を熟知したプロのスタッフが受験生に最高の環境を提供しています。

合格への最短指導を実施

本塾では、短期間で学力を最大限に引き上げ、合格を確実にする最良の学習方法を実施しています。本塾の最大の特徴は、**8名限定の少人数クラス**で、年間を通してきめ細やかな指導を行っている点にあります。長い受験指導で得た経験から、以下に具体的に述べているような独自の合格のための指導を展開します。受験に精通した講師陣による効果的な学習指導やアドバイス、さらに精選された良問で構成された**オリジナルテキスト**の使用に加えて、実際に**複数の医学部に合格した北大卒の現役医師である塾長や受験指導歴40年以上の経験をもつ顧問からの進路・進学アドバイス**など、最短で「合格」するための最良の学習環境が本塾には整えられています。

■受験に精通した学習指導講師

医学部や難関大の合格には全国レベルの高い学力を身に付けつつ、各教科の特徴を正確に把握する必要もあります。そのためには学生一人ひとりの学力や特性を見極めつつ、的確にアドバイスを行えるプロ講師や進路指導員の目が欠かせません。本塾では各教科の講師と塾長・顧問が連携し全力で合格へのサポートを行っています。

■北大卒の現役医師による受験指導と経験豊富な顧問の進路・進学アドバイス

医学部などの難関大は、学力が高ければ合格するとは限りません。模試A判定で不合格となりE判定で合格することも珍しくありません。また、札幌大がC判定なら全国の多くの大学がC判定となりますが合格率は現実には同じではありません。各教科の学力や特性によってCがAやEになるのです。本塾では北大卒の現役医師である塾長による受験分析と経験豊富な顧問が成績を紐解いて、受験生一人ひとりのために具体的な進学指導を行っております。

■各講座8名限定の「少人数授業」＋「個人指導」体制

本塾の各講座は8名限定となっています。少人数にしているのは、「少人数授業」＋「個人指導」が短期間で最も学力が上がるためです。少人数授業は緊張感があり集中力の養成に適し、良い意味での競争意識が芽生えます。本塾では個人質問を大歓迎しています。講師陣との触れ合いを通して短期間で飛躍的に学力を伸ばしましょう。

■目標大学に合致したテキストを使用

学力を大きく上げるには使用するテキストがとても大切です。市販の問題集や予備校・塾でみられる全国一律の共通テキストでは、受験生によっては必ずしも効果があがりません。すべての勉強はつながっています。共通テストも考慮して、常に基礎を確認しながら高レベルまで学力を引き上げるテキストが不可欠なのです。本塾では、経験豊富な講師陣が問題を精選したオリジナルテキストを使用しており、毎年入試本番で数多く問題を的中させています。

■実戦演習指導を実施

本塾の理系講座は、授業中または終了後に問題演習を行う場合があります。授業を理解できたかを確かめ応用力を養成するには、この授業＋αの演習が最上といえます。また答案の書き方も学ぶことができます。そしてこの実戦演習は、本番への試験慣れや解法のスピード感覚を鍛えるという訓練でもあります。これは本塾独自の指導方法です。

■AO・推薦入試の受験指導を実施

最近ではほとんどの医学科でAO・推薦入試を実施しています。本塾では現役医師である塾長や予備校在職時から長年推薦指導をしてきた顧問が中心となって、塾本科生を対象にAO・推薦入試対策指導を実施しています。

■進学講演・個別進学相談を実施

本塾では塾長および顧問による進学講演や個人指導、資料配付等を実施しています。講演の主な内容は 受験の心構え、合格学習計画、効果的な学習法、入試の変更点、共通テスト・2次・私大対策などです。

■自習スペースの利用

基本的に開塾時間中は利用できます。また、授業のない日は原則として休塾のため自習室は利用できません。

年間スケジュール

講習講座／月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
1学期	→										
夏期講習				→							
2学期					→						
冬期講習 (共通テスト対策講座)									→		
2次対策SP講座										→	

講座一覧・注意事項

	講座名	講座回数	主な対象学年
英語	北大・医大英語	全26回	高2・高3・卒
数学	北大・医大数学	全26回	高2*・高3・卒
物理	北大・医大物理	全26回	高2*・高3・卒
化学	北大・医大化学	全26回	高2*・高3・卒
国語	共通テスト対策国語(2学期のみ)	全14回	高2・高3・卒

*進度の早い私立高校の高2生
授業時間は各120分となっております。

1. いずれの講座も少人数指導のため各8名限定となっております。
定員になり次第締め切りとなりますので、事前にご了承ください。
 2. この他に空いている曜日や時間を使って特別講座や講演会を実施します。詳細は適宜お知らせします。
 3. 塾は気分転換の場ではなく、厳しい戦いの場です。自習室・教室に入ったら勉強に集中・没頭してください。
 4. 塾内で大声を出したり騒いではいけません。また、飲酒・喫煙・公序良俗に反する行為は退塾とします。
- ※その他の禁止事項は教職員・事務員の指示に従ってください。
改善が見られない場合は退塾となりますので事前にご了承ください。

講座紹介

北大・医大数学

1 学期12回、2 学期14回の全26回、120分/回

医学系など難関大の数学は二次配点が高く、得点率によって合否が大きく分かります。この授業を通して学力を入試攻略できるものに高め、入試本番への感覚を体得してください。学力を上げるには、選び抜かれた良問を多く解き、講師からのアドバイスで今まで気付かなかった解法に気付くことが最良の方法です。授業は1学期に確率・数列・ベクトルなど数IA II Bの入試頻出分野を中心に学習します。2学期は入試必出分野である数IIIの克服をめざします。また、最近の入試で多くみられる融合問題も学習し、本番の合否に直結する実戦力の養成を図ります。

北大・医大化学

1 学期12回、2 学期14回の全26回、120分/回

本講座は、北大や医大などで頻出される問題を中心に効率よく学習し、本番で高得点を狙うための講座です。医学部入試では基本的な問題をしっかりと得点し、差がつく問題で思考できる高い学力が必要です。受験までの限られた時間の中で、化学基礎と化学を一通り効率的に学習できる独自のテキストを用い、北大・医大入試で十分に合格可能なレベルまで学力を高める工夫をしています。また、共通テストも含めた入試本番で出題される新傾向の問題や思考力を要する問題、正確な計算力を要する問題などを速く正確に解くための方法を習得します。講義のあとは本番を意識した演習を行う場合もあります。

北大・医大英語

1 学期12回、2 学期14回の全26回、120分/回

これまでの勉強で、かなり高度な知識は習得できていても、それだけでは入試レベルの長文で高得点を取ることはできません。併せて、多くの英文に取り組む必要がありますが、ただ闇雲にやるのでは「労多くして効少なし」になります。仮定法、分詞構文、名詞構文、無生物主語などの知識を正確に運用しながら、どんなに長いセンテンスでも文頭から正確に速く読み解く「技」を、双方向性を活かした的確な指導による長文練習で習得することがこの講座の目的です。実戦的な英作文練習も行います。

北大・医大物理

1 学期12回、2 学期14回の全26回、120分/回

本講座は、北大や医大などの難関大物理を基本を確認しながら万全にしたいという受験生のための講座です。全国の私大医学科入試にも十分に対応します。授業では、1学期は力学と熱、波の基本を、2学期は電磁気と波の応用、原子と原子核を学習していきます。入試頻出分野といえる力学と電磁気に重点を置いて、物理の徹底攻略を目指します。各分野とも、医学医療系大学の実際の入試問題を用いて、基礎事項の確認から応用力の構築を目指します。授業ではテキストのみを使用するのではなく、学習資料を配布して授業を進めます。

共通テスト対策国語

2 学期のみ 全14回、120分/回

本講座では、現代文・古文・漢文の基礎を固めながら、共通テストで高得点をとるための応用力を養成します。現代文は長文化が進んでおり、内容を短時間で正確に読みとることが必要です。これは自己流の勉強では対応できません。長文を読みとるノウハウと、的確に正解を探し出すテクニックを実戦的に指導していきます。また、古文・漢文は単語・文法の知識は必要ですが、それを増やしても高得点を取れるとは限りません。問題文の内容を的確に捉え、重要な箇所を判断する方法を実戦的に指導します。

1 北医・札医合格コース

北大医学部・札医大を目指すコース

北大・医大数学
北大・医大英語
北大・医大化学
北大・医大物理
共通テスト対策国語

2 旭医合格コース

旭川医大を目指すコース

北大・医大数学
北大・医大英語
共通テスト対策国語

3 私大医学部合格コース

私大医学部を目指すコース

北大・医大数学
北大・医大英語
北大・医大化学
北大・医大物理

4 理系合格コース

北大など旧帝大の理系学部を目指すコース

北大・医大数学
北大・医大英語
北大・医大化学
北大・医大物理

5 単科コース 自由に組み合わせて選べるコース

北大・医大数学 全26回
北大・医大英語 全26回
北大・医大化学 全26回
北大・医大物理 全26回
共通テスト対策国語 全14回 ※共通テスト対策国語は2学期のみ

コース以外にも必要な授業のみを取ることができる単科コースもあります。ご相談ください。

※初期費用

・年塾費60,000円(税込66,000円)

[年度毎に1回お支払いいただきます。テキスト代、配付資料、学習教材、個人学習指導、進学指導料を含む。]

・施設維持費63,000円(税込69,300円)[冷暖房費、水道光熱費、感染症対策費]

※初期費用は全額初回学費納入時に併せてお支払いをお願いいたします。

※上記には夏期講習などの特別講習は含まれません。

個別指導との組み合わせもオススメしています。

講座時間割

全講座、途中休憩10分含む					
	月	火	水	木	金
1学期 2学期	北大・医大 英語 18:30～20:40			北大・医大 数学 18:30～20:40	北大・医大 化学 18:30～20:40
土 ※共通テスト対策国語は2学期のみ					
1学期 2学期	北大・医大物理 15:40～17:50		共通テスト対策国語 18:00～20:10		

スタッフ紹介

◆林 伸昭 先生 (英語)

小樽商科大学卒業後、筑波大学大学院教育研究科英語教育コースで修士号を取得、その後同大学院で長期研修を行いながら、札幌市内および市外の進学校で教鞭をとる。平成19年より、宮崎公立大学人文学部国際文化学科で研鑽を積み、多くの論文や書籍を執筆し同大学の教授へ就任する。親身あふれる生徒への指導は有名で、「苦手な英語がスラスラ読めるようになった!」「複雑な構文も正確に速く読み解けるようになり、英語が得点源になった!」などの声を多数耳にする。小手先のテクニクではなく“英文を正しく読み理解する力をつける”をモットーに指導するスタイルのため、本番でどんな問題が出て自信をもって回答できると生徒から評判である。

英語が苦手な生徒は得意科目へ、得意な生徒はさらなる高みを目指す指導である。また、入試英語だけでなく、一生涯使える英語としても評価が高く、大学入学後のアカデミック領域でも活躍できる英語力を養う真のエキスパート講師である。

◆岸田 諒 先生 (数学)

北海道大学理学部生物学科卒業後、同大学大学院生命科学院博士において最先端科学分野を学ぶ。生命科学を中心とする理数分野の面白さに学部学生の頃から強く惹かれ、大手学習塾などで数学・化学を中心に教鞭を執る。最先端生命科学領域で日々実験・論文活動も行っている現役の科学者であり、そのため最新の受験問題に出題されやすいトピックに非常に敏感である。これを受験生が理解しやすいレベルで説明できるため、これまで指導してきた受験生は口々に「数学・理科が好きになった」と言う。

温厚な人柄で、質問の対応も丁寧親切であり、受験生からの信頼も厚い。どんな基本的な質問でも、ゼロから親身になって教えてくれる。そのため数学・理科に苦手意識を持つ学生の救世主となっている。「授業では受験会場で初めて見た感覚で。」「予習は正確に。精度が先。スピードは後。」を方針に、基本的な問題を大切にし、その一問を深く理解して本番で応用できる指導を心掛けている。

◆長田 淳 先生 (化学)

北海道大学理学部化学科を卒業後、同大学院博士課程で有機化学を学ぶ。その後、札幌市内・市外の進学校で化学を中心に物理、生物、地学などの指導も行い、北大をはじめとする難関大に多くの合格実績を有する。どんな複雑な問題も基礎・基本を大切に丁寧にわかりやすく解説するため、苦手意識の克服のみならず、最後には得意科目へとステップアップする学生も多い。押さえるべきポイントや解法論理をきちんと理解することで、これまで丸暗記に見えていた分野も実は理論的に解釈できるという化学の本質を教えてくれる。また、温厚な人柄であり生徒からの絶対的な信頼を築いている講師である。

◆大久保政俊 先生 (物理/面接指導)

北海道大学理学部物理学科卒業後、同大学院博士課程で原子核理論を学ぶ。その後、道立理科教育センターを経て札幌南高校などの札幌市内進学校で教鞭をとる。基本を忠実とする授業に始まり、本番を意識した入試問題までを丁寧にわかりやすく解説する。「大久保先生の授業を聞いて物理が苦手科目から得意科目に変わった!」という学生を頻繁に目にする。入試問題への研究姿勢を持ち続け、各大学の入試問題に潜む高度な物理的思考を真の理解にまで高める授業展開を行う。解法の丸暗記では到底太刀打ちできない医学部入試物理を、本番でも得点源になる理論に裏付けされた確かな物理へと全受験生を導いていく。困っている学生を決して見捨てず、「わかる」「できる」という真のレベルにまで高める指導法は学生から非常に高く評価されており、決して単一ではない物理の学び方を個々の学生に合わせた指導で医学部合格へ確実に近づけていく。医学部合格へのステップとなる物理を合格確実ラインまで引き上げてくれる頼もしい存在である。

◆灰谷睦郎 先生 (国語/小論文)

早稲田大学文学部卒業後、札幌東高校などの進学校で教鞭をとる。その後札幌市内の大手予備校に移り、長年、国語・小論文の指導に携わる。灰谷先生が編み出した独自の国語問題読解法「面積読解法」は全国的にも有名で、多くの講師がこの読解法を真似ている。

卓越した理論と豊富な経験に基づいた授業は、受験生から最高の評価と信頼を得ている。共通テストから東大・京大などの難関大学の問題まで、オールマイティに指導をこなす。温厚な人柄でわかりやすく解説してくれる個人指導や添削指導は受験生から絶賛されている。授業ではテキストの他に、独自に編纂された人気の高い「入試頻出古語集」や「漢文手帳」などを副教材として配布している。国語・小論文指導においては、道内はもちろん、全国でも屈指の指導者である。

◆片丸和男 (顧問/面接指導)

これまで受験の最前線で浪人生はもとより、現役生や保護者、高校教員等と、20万回以上におよぶ進路進学指導を行ってきた。受験に対する情熱を燃やし続けて40年以上。今も情熱を燃やし続け、進路指導を受けた学生からは「光が射した」「闘う覚悟ができた」など鼓舞される学生が毎年多数いる。保護者の不安や希望も汲み取り、将来への展望を開いてくれる。こういったことから学生・保護者の精神的な支えとなっている。また、大学や高校、教育機関やその他多くの受験・教育関係者とも幅広い交流があり、新聞・雑誌・TVなどマスコミへの対応も精力的に取り組んできた。大学受験指導においては、豊富な経験・実績は稀有な存在であり、道内はもちろん、全国でも第一人者といえる。

◆矢ヶ部俊彰 (塾長)

北海道大学医学部卒の現役医師。地方高校から北大・医大進学塾の前身である医学進学塾の学び舎で本気で勉強し第一志望に合格した。自身の経験から、受験生の学力面でのサポートのみならず精神的サポートも含めたトータルケアを実践する。客観的な分析と実際に複数の医学部に合格した経験・ノウハウを学生に積極的に還元していく。誰に対しても壁を作らない気さくな性格であり、思いやりのある的確なアドバイスを提供してくれる。受験に失敗し浪人した経験、その後に複数の医学部に合格した経験、そして現役の医師である経験を存分に活かして学生・保護者の今と未来に実直に向き合う。

学費(初期費用と授業料の合計)・学費納入方法・注意事項

1. 入塾申込用紙を本塾にご提出ください。
2. 銀行振込による一括払いまたは二分割払いをお願いしています。
3. 初期費用(年塾費と施設維持費)は全額を初回納入時にお支払いください。
4. お振込手数料は保護者様ご負担となりますので、ご了承ください。
5. 振込用紙は配布しませんので、各銀行にあるものをご使用ください。
6. 契約書面を受領した日から起算して8日以内であれば、関連商品を含め、書面より契約を解除することができます。これを「クーリング・オフ」といいます。
※詳しくは別途「入塾申込書や概要書面」を参照

2023年 合格体験記

札幌医大（医一医）合格
Rさん（札幌南高校）

この度、札幌医科大学に合格したRと申します。北大・医大進学塾を知ったきっかけは、浪人をする決意をしたときに学校の先生に相談し、こちらの塾を紹介してもらったことです。昔から医学部を専門とする学習塾ということや、もともと自分はあまり大人数で授業を受けるスタイルの予備校や塾が得意ではなく、医学部に特化して少人数授業を中心にしていること、塾長先生と面談した際に目からウロコの話が多く「この塾なら信頼して頑張れそうだ!」と思えたことが決め手でした。結果的に、その選択は大正解だったと思います!

自分は個別指導を中心に、必要に応じて集団授業を受けるという勉強方法で一年間勉強しました。個別指導では、苦手な数学と物理を中心に教えてもらい、秋までに偏差値65の壁を超えることができ、本番でも高得点を取ることができました。特に数学は図形を題材にした問題が中学生の時から苦手でしたが、補助線の引き方、空間図形の切り出し方などをゼロから丁寧に教えてもらい考え方が身につきました。今までの考え方では問題自体は解けても時間内に解ききれないことや、解法の着眼点などをマンツーマンでみっちり教えてもらったため、短期間で成績が大きく上がりました。わからないことはすぐその場で聞けるため、かなり効率よく学習を進められました。また、自分が目標とする医学生が隣で教えてくれるので、自分もその立場になりたいと高いモチベーションを維持して一年間勉強を続けられたのも大きかったように感じます。

集団授業は、季節別の講習を利用しました。個別指導を補う形で利用し、知識の抜けが出ないように気をつけました。その際に、塾長先生に相談すると、どの講座を取れば良いか細かく的確にアドバイスをくれたので、必要な講座に集中できました。

最後に、塾長先生をはじめ、各先生やスタッフの方々がとても親身になって相談に乗ってくださり、この一年間大変でしたが大船に乗った気持ちで本番を迎えることができました。いつでも塾長先生に相談すると、受験全体の確かなアドバイスをもらえました。受験全体のことは塾長先生に、各教科の細かな内容は各先生に相談でき、すぐに疑問点を解決できる環境が整えられていてすごく心強かったです。このような環境で勉強できてとても感謝しています。これから受験生になる皆さんも、もし塾選びで迷っているなら一度行ってみてはいかがでしょうか?

改めて、北大・医大進学塾の塾長先生、各先生、スタッフの皆様、本当にありがとうございました。

岩手医科大学(医一医)合格
Sさん（市内私立高校）

この度、岩手医科大学医学部医学科に合格しましたSと申します。高校2年生の終わりごろ父が北大・医大進学塾を探して教えてくれたのがきっかけで、個別指導をはじめました。先生が医学科生ということで何を聞いてもすぐに答えが返ってくるので勉強の効率がグンと上がりました。また、先生と年齢が近く親しみやすかったので「こんな基本的なこと聞いても大丈夫かな?」ということもたくさん聞けました。自分が解けた問題と解けなかった問題からおおよその「学力レベル」を把握し、問題を選んでくれたので順調にステップアップしていくことができました。たぶん自分一人では正確に「自身の学力レベル」と「合格するための学力レベル」を知ることができなかったのも、とても効率よく勉強できたと思います。

学校だけでは一人ひとりに合った十分な指導は難しいと思うので、時間が限られている中では塾を活用するのは良いことだと思います。特に医学部など高レベルの受験では自分でやるより北大・医大進学塾のようなノウハウを持ったところにある意味「お任せ」するのがオススメです。

約1年間お世話になりました。先生だけでなく塾長さんにも精神的にサポートをしていただき、最後まで走り切ることが出来ました。ありがとうございました。次は皆さんの番です。頑張ってください!(一部抜粋)

合格実績(2023年)

札幌医大(医)(看護)山形大(医)北海道大(総合理系・2名)弘前大(工)岩手医大(医・2名)川崎医大(医)
福岡大(医)東京女子医大(医・2名)



■ 塾長講演会



■ 教室



■ 授業(英作文指導)

合格三力

生活偏差値

合格には学力・気力・体力が不可欠である
いずれが欠けても受験には勝てない

受験のプロとして生活偏差値を高く保て
一日一日を大切に勉強に集中没頭せよ

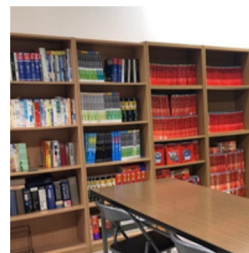


■ 個人指導コーナー

授業の前後や合間でわからないことをすぐ講師に
聞くことができます！

■ 個人指導

授業をしてくれる先生に
直接すぐ聞けるのが
ポイント!!!



■ 本棚

赤本や教材がズラリ！
塾生は自由に閲覧する
ことができます。

■ (左)事務カウンター
(右)教室

事務スタッフが常駐しています。事務スタッフの中には、北大医学科を卒業した息子を持つ母や、北大の卒業生、看護師や放射線技師の資格を持つスタッフもいます。



塾長からのメッセージ



受験生の皆さん、これから“大学受験”という大きな試練に向かう準備はできていますか？大学受験とは全国のライバルたちと切磋琢磨し、最終的にその成果を合格または不合格のいずれかで評価される厳しい競争の場です。

皆さんが思い描くような第一志望に合格するのは決して簡単なことではありませんが、正しい方向性で正しい努力を継続すればその可能性は大いに高まります。

受験に立ち向かうこの一年間は楽しいことよりもつらいことの方が多いかもしれません。「雪に耐えて梅花麗し」ということわざがあるように、何か大きなことを成し遂げる過程では多くの困難を経験することがあり、それがまさに今なのかもしれません。しかし、そのような中で試行錯誤を繰り返した経験などは、将来同じような場面に直面した際にきっと自身を助けてくれる叡智になるでしょう。

さあ、受験生の皆さん、常に合格への情熱を燃やし続け、本塾のスタッフと一緒にがんばりましょう。

北大・医大進学塾
塾長 矢ヶ部俊彰



講師全員現役医学生の 個別指導も展開中！

集団授業についていけない不安な生徒さんや、苦手科目を集中的に克服したい生徒さんにオススメ！詳しくは個別指導のパンフレットをご参照ください。

なぜ、
医学科生なの？

①全教科高偏差値！受験戦略に精通している！

各教科の要点を得ているだけでなく、全教科を高いバランスで見ることができ、真に合格に必要な学習を戦略的に進めることが可能！

②最高峰の受験に合格した経験がある！

最難関に合格した経験から、講師が共感し親身に寄り添ってくれるので精神的なサポートも○！さらに身近なロールモデルとなり、生徒は学習に対する高いモチベーションを保つことが可能！

③多種多様な解法を熟知している！

基礎・基本から応用までの理解と各種問題に対する核心をついた柔軟な考え方を持っているため、生徒の理解や考え方に合わせた答案作成、短期間で学力向上が可能！

マイ・フィロソフィー

受験時代は

誰のものでもない

自分自身のたった一度の

生をみつめ

未来を実現するために得た

貴重な時間だ

自らの計画にしたがって

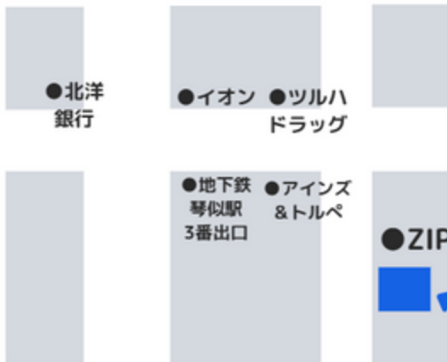
克己の精神と

勇気をもって

自分自身の生涯をつらぬく

熱いものを

精一杯追いたまえ



北大・医大進学塾

地下鉄琴似駅3番出入口より徒歩30秒
JR琴似駅から徒歩8分

北大・医大進学塾

〒063-0811 札幌市西区琴似1条4丁目4-10

TEL/FAX 011-613-2724

<http://www.igaku-mps.com>



HP



塾長ブログ